



平成29年度

教育研究所だより

No.17

平成29年11月6日発信
〒987-0511 登米市迫町佐沼字袋向150-1



「人おこし」

Tel 0220-22-8029(相談専用22-8125) FAX 22-9114
HPアドレス <http://www.tome-avc.jp/rese/>

最近、どこに行っても目立つのが黄色い花をつけて群生している植物、「セイトカアワダチソウ」です。北アメリカ原産の外来植物で、日本では「代萩」とも呼ばれ、切り花用の観賞植物として「萩」の代用にもされているそうです。繁殖力が強く、どんどん増えているようです。

平成29年度東北地区教育研究所連盟総会

10月19日(木)、20日(金)に平成29年度東北地区教育研究所連盟総会・教育研究発表大会が開催され、教育委員会教育企画室長岩淵公一先生と共に参加してきました。会場は花巻市にある岩手県立総合教育センターです。

一日目は総会と講演会、二日目は研究発表大会が行われました。

今回は、講演会の内容に焦点を当ててお知らせしたいと思います。



<講師の佐々木 洋 氏>

講演会の講師は学校法人花巻学院花巻東高等学校野球部監督の佐々木 洋(ひろし)氏です。埼玉西武ライオンズの菊池雄星投手や北海道日本ハムファイターズの二刀流、大谷翔平選手をはじめ、5名のプロ野球選手を輩出した監督です。

「世界で通用する人づくり」と題しての講演でした。

概要は以下の通りです。とても興味深い内容でした。

◆岩手にもすばらしい能力をもった選手がいる

○神奈川が強いのはいい選手がいるから？しかし、宮古に行ったら分かった。岩手にもよい人材がいる。

○選手ではなく、指導者によるところが大きいと分かった。

○東北のレベルがあがったのは、関西から指導者が東北に入ってきたから。

◆教育なき野球は犯罪、勝つことなき野球は寝言

○勝つことと人づくり(いい人と強い人、まじめな人と上手な人)

○菊池雄星や大谷翔平は成績もずば抜けてよかった。

◆花巻東高野球部の知恵

○全ての出来事には原因があって結果がある。運がよかった、悪かったなどはない。

○現在の自分を作り上げたのは他人ではなく自分自身である。ものに頼らない、人に頼らない、自分に頼る。

○自分を変える。(考え方、とらえ方、付き合い方、言葉など)

○中を変えると外が変わる。自分が変わると他人が変わる。自分を変えると人生が変わる。

○学校とは答えを教えるところではなく、考え方を教えるところである。野球とは打ち方、投げ方を教えるのではなく、考え方や取組方の方法を教えるところである。

○なぜできないかではなく、どうすればできるかを考える。

○自分を高める。競争によって人は進化・発展する。

○結果を出す。結果を出す人と出さない人の差は才能ではない。習慣的姿勢と基本的な方法を身に付けているかである。

○失敗に対する考え方を変える。失敗は活かすと成功につながる。しかし、失敗を他人のせいにするとは大失敗につながる。

○失敗を成功につなげる選手は一流、責任を転換して失敗を繰り返すのが二流、三流は自分が失敗したことすら気づかない。

○失敗を成功につなげる選手は一流、責任を転換して失敗を繰り返すのが二流、三流は自分が失敗したことすら気づかない。

○失敗を成功につなげる選手は一流、責任を転換して失敗を繰り返すのが二流、三流は自分が失敗したことすら気づかない。

○失敗を成功につなげる選手は一流、責任を転換して失敗を繰り返すのが二流、三流は自分が失敗したことすら気づかない。

◆運命は動かせる。動かせないのは宿命。

このほかにも、興味のあるお話をされていましたが、特に印象に残った部分を載せてみました。1時間40分があっという間に過ぎました。